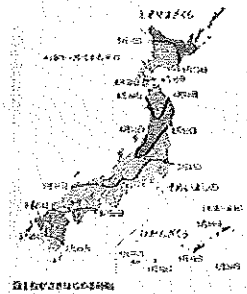
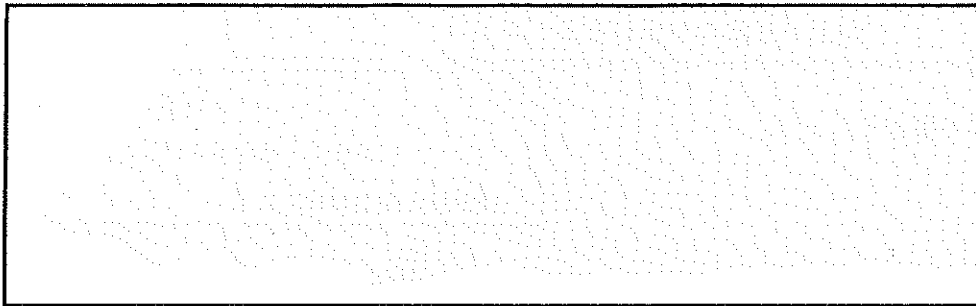


1. 教科書 P.43 桜が咲き始める時期についての資料を見て、考えたことを書きましょう。



2. 次の言葉の意味を調べて、() にあてはまる言葉や数字を書きましよう。

気候	その地域の天気、()、() などの長い年月の平均的な状態。
降水量	雨、()、霜などを合わせた量のこと。単位は() で表す。
季節風	() によって、ふく() が変わる風のこと。
気温	() の温度のこと。地面から() mの高さを表す。

日本のつゆや台風、季節風にはどのような特色があるか調べよう。

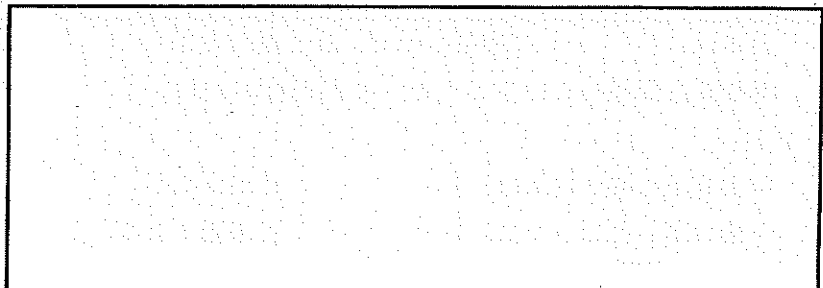
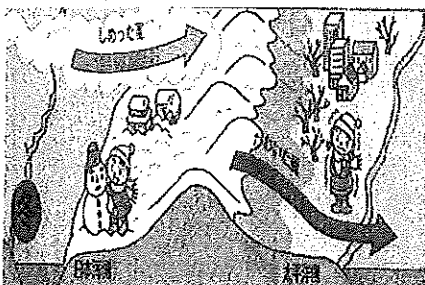
1. 次の言葉についてまとめました。() にあてはまる言葉を書きましよう。

つゆ () 月中ごろから () 月ごろにかけて、() が多くふる時期のこと。

台風 () から () にかけて日本をおそう。特に、沖縄や()、() 地方は、被害が多い。

季節風 夏には南東からふき、() 側に多くの() をふらせる。
冬は北西からふき、() 側に雨や() をもたらす。

2. 冬の日本海側の地域では多くの雪がふる理由を書きましよう。



国土の気候のちがいをまとめよう

1. あてはまる言葉を調べて書きましょう。

()の気候
()が長く、寒さがきびしい。
降水量は他の地域より()

()の気候
日本海側の夏の気温は、
()と同じくらい。
冬にはたくさん()がふる。

()の気候
夏と冬の()が
大きい。
一年を通じて()
が少ない。

()の気候
()の高いあたたかい
地域。
夏や秋によく()がふる。

()の気候
太平洋側の気候に似ている。
()がやや少ない。

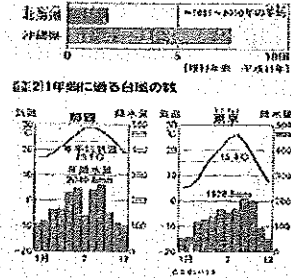
()の気候
那覇は気温が()
()が多い。
冬も()

2. 各地の気候にはどのような特色があるかまとめました。()にあてはまる言葉を書きましょう。

- 日本は、()に細長いので、北と南で大きく()がことなる。
- 季節風と山地のえいきょうで、太平洋側では夏に()が多く、日本海側では冬に()が多い。
- 中央高地と瀬戸内海は、()が少ない。
- 土地の高いところでは、()が低くなる。

沖縄県の家や暮らしのくふうや気候を生かした産業について調べよう

1. 右の資料（教科書 P.48）を見て、分かったことを書きましょう。



2. 沖縄では気候の特色に合わせて家のつくりを工夫しています。

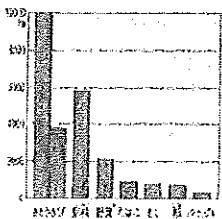
(1) 台風にならえた家のつくりについてまとめました。()にあてはまる言葉を書きましょう。

- ・ 沖縄の伝統的な家では、()で屋根がわらを固めたり、家の周りを()で囲んだりして、強風にそなえている。また、()が家を囲むようにあり、風の力を弱める役目をはたしている。
- ・ 今の沖縄の家では、強い風にそなえるため、()づくりで、屋根を()にしている。

(2) 水不足にそなえるため、沖縄の家では屋上にタンクがそなえられています。台風の接近が多く降水量も多い地域なのに、なぜ水不足にそなえる必要があるのか、理由を考えて書きましょう。



3. 下のグラフは、沖縄県の主な農作物の作付面積について表したものです。



(1) グラフから分かることを書きましょう。

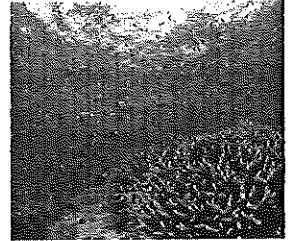
(2) なぜ、さとうきびが沖縄県で一番多く作られているのか、教科書 P.50 から読み取って、理由を書きましょう。

4. バイナップル農家の新城さんの話をまとめました。()にあてはまる言葉を書きましょう。

- ・ バイナップルは植え付けてから収穫まで()かかる。
- ・ 暑い日差しで果実が()しないように、一つ一つ()に包んでいる。
- ・ 葉の先にあるとげから身を守るために、夏でも()作業服を着て収穫作業を行う。

沖縄では、あたたかい気候をどのように生かしているのか調べましょう

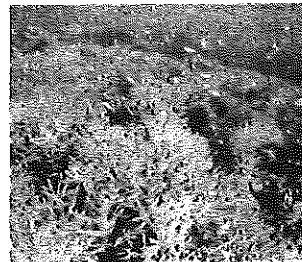
1. 教科書 P.52 の写真を見て、観光客をよぶためのキャッチコピーを考えましょう。



2. 観光客を増やすための沖縄県の取り組みをまとめました。()にあてはまる言葉を書きましょう。

- ・ 観光客が美しい自然を楽しむことができるように () 開発や () の開発に取り組んでいる。
- ・ プロスポーツの () を行ってもらえるように、芝生の改善や管理をしている。
- ・ 外国人観光客のために、航空機を増やしたり、様々な言語の () を設置したりしている。

3. 教科書 P.53 の写真を見て、沖縄県がかかえる課題にはどのようなものがあるか書きましょう。



沖縄県の文化についてまとめましょう

	<p>() 140年ほど前まであった王国の建物を復元したもの。2019年の火災により正殿が被害を受けた。</p>		<p>() 地域に残る踊り。お盆の時期に先祖の霊をなぐさめるために踊る。「エイサー」はかけ声。</p>
	<p>(沖縄県の郷土料理) () や () など 沖縄県ならではの特産物がある。</p>		<p>(琉球舞踊) () と呼ばれる独特な染め物を使った衣装を着て踊る。</p>

沖縄県では、暑さや () から暮らしを守る工夫をするとともに、() 気候や美しい () を生かした農業や観光がさかん。また、自分たちの () や自然を守り、次の世代に引きつぐ努力をしている。

1 教科書p56のグラフを見て人口と雪のふる量についてまとめました。

()にあてはまる言葉を書きましょう。

- ・雪のふる量が多いのは、()市と()市です。
- ・人口が多いのは、()市と()市です。
- ・雪のふる量と人口がともに多いのは()市です。

	札幌市	帯広市	旭川市	紋別市	稚内市	網走市	青森市
人口 (万人,2017年)	194.7	29.0	31.5	29.3	24.9	105.9	28.3
1年間の雪のふる量 (cm,1981年から 2010年の平均)	597	669	377	272	426	71	189

2 寒い土地の家にはどのようなふうがされているでしょうか。

教科書p57の絵や図を見て書き出しましょう。

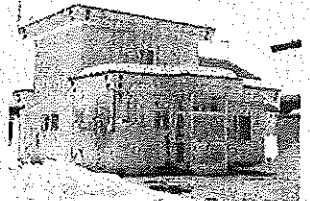
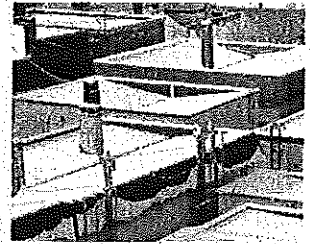
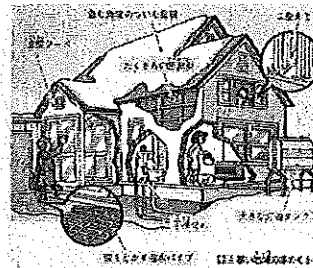
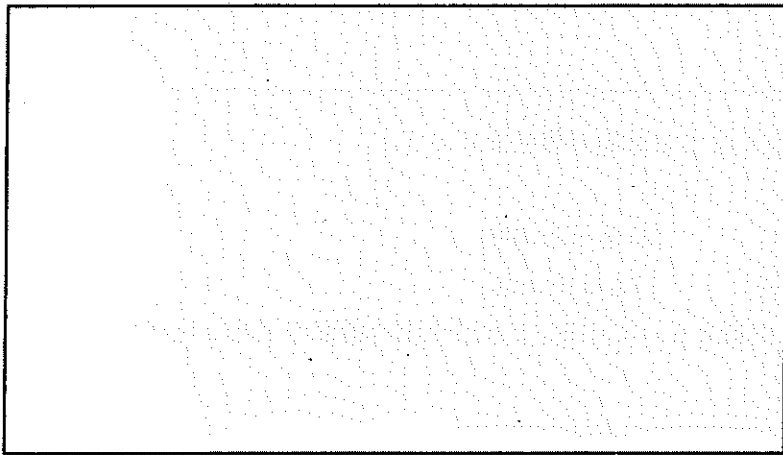


図5 用器室の家と屋根 屋根の中央が低くなっています。

3 札幌市に住む人々の生活について調べ、()にあてはまる言葉を書きましょう。

<p>除雪</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年()m近くものゆきがふる。 ・雪の多い日は1日に除雪車()台、約()人で道路などの雪を取り除く。
<p>はい雪</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪した雪を、約70か所ある()に運ぶ。 ・市の中心部には、()をつくるくふうがされている。
<p>市民生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・()まつりには、きれいな雪像がつけられ、たくさんの人がみにくる。すべり台などの遊び場も()でつけられ、楽しそう。
<p>観光</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏でもすずしい北海道は()が一番の観光シーズン。 ・冬は寒さがきびしく、観光客が()。 ・冬に雪まつりを行い、()の増加に努めている。

十勝地方の自然を生かした農業について調べましょう。



1 教科書p 60を見て、十勝地方のとくちょうを書きましょう。


2 十勝地方の農業について調べ、()にあてはまる言葉を書きましょう。

- ・ 十勝地方ではじゃがいもをはじめ、()、()、()、()などが作られている。これらは十勝地方の()にあった作物
- ・ いくつかの作物を順にちがう畑で育てる()をしている。
- ・ 十勝地方の農家は、平均で約()haの畑をもっている。これは全国の農家の平均と比べて(20)倍以上の広さ。

※ Ha(ヘクタール)・・・たて100m×横100mの面積のこと。

3 北海道で昔から生活していたアイヌの人々について調べて書きましょう。





5 次の言葉を覚えましょう。また、()にあてはまる言葉を書きましょう。

先住民族	その土地にもともとくらししていた人々。わたしたちには、先住民族である()の人々の文化を大切にすることが求められている。
------	--

6 北海道や、教科書p 64～65の雪国の人々のくらしを表したキャッチコピーを考えましょう。

(例) 雪にまけず、雪とともに生きる雪国の人々